

第43号議案

平成24年度ふくい優秀教職員表彰の被表彰者の決定について

別紙のとおり、平成24年度ふくい優秀教職員表彰の被表彰者を決定する。

平成25年2月25日提出

教育長 林 雅 則

提 案 理 由

平成24年度ふくい優秀教職員表彰の被表彰者を決定したいので、この案を提出する。

平成24年度 ふくい優秀教職員 被表彰者一覧

氏名	職名
(学習指導)	
小林 千春	坂井市立春江西小学校 教諭
冨田 幸恵	おおい町立大島小学校 教諭
宇野 秀夫	福井市社中学校 教諭
小林 義尚	越前市南越中学校 教諭
江戸 義直	敦賀市立気比中学校 教諭
南部 泰啓	藤島高等学校 教諭
浅野 裕治	羽水高等学校 教諭
(生徒指導)	
勝木 孝一	あわら市金津東小学校 教諭
松山 孝市	福井市藤島中学校 教諭
村口 正幸	大野市尚徳中学校 教諭
(進路指導)	
中村 秀明	若狭高等学校 教諭
(学校保健)	
室 多嘉子	永平寺町志比南小学校 養護教諭
(特別支援教育)	
杉本 有美	嶺北養護学校 教諭
荒木 良子	南越養護学校 教諭
その他(国際理解教育)	
小泉 宗昭	武生東高等学校 教諭

平成24年度 ふくい優秀教職員表彰 被表彰者

1 学習指導

	氏名	所属	職名	性別	年齢	分野	免許	校務分掌	推薦理由等
1	小林 千春 コバヤシ チカハル	坂井市立 春江西 小学校	教諭	女	47	学習指導	小1種 中1種国語 高1種国語 司書教諭	1年2組担任 人権教育主任 学校安全主任	言語活動の基本として、しっかり声を出して読ませたり、児童の発表への抵抗感をなくし、積極的な挙手と発表で活気に満ちた授業を展開している。学習の場でのルールを守る姿勢や、児童への積極的な声かけの配慮、継続した学級だよりの発行で、保護者との連携・協力や絆づくりに貢献している。子どもの先頭に立ち、自らが学び実践する姿勢が、子どもには魅力的である。常に子どもサイドに立つ熱意あふれる言動から職員や保護者から高い信頼を得ている。
2	富田 幸恵 トミタ ユキエ	おおい町立 大島 小学校	教諭	女	49	学習指導	小1種 中2種保健体 育	第1学年学級 担任 研究主任	児童一人ひとりの教育ニーズを的確に把握し、優しさと厳しさを織り交ぜたメリハリのある指導を行っている。具体的でわかりやすい言葉を使ったほめ方や注意の仕方を心掛けているので、児童は安心して落ち着いた学級生活を送ることができる。教科指導や学級経営において、卓越した指導力を発揮し、校内のスクールプランの中心的な推進役の一人である。若手教員に対しても積極的に助言を行い、周囲の教職員の厚い信頼を得ている。
3	宇野 秀夫 ウノ ヒデオ	福井市 社 中学校	教諭	男	48	学習指導	小専修 中専修理科 高専修理科	1年学年主任 特別活動主任	地域の企業や研究機関と連携し、理科で学んだ科学技術が生活や製品にどう応用されているかの実践研究に長年取り組んできた。企業と連携した公開授業やNIEの実践発表など研究発表にも熱心である。SSP(サイエンス・パートナーシップ・プログラム)やCST(コア・サイエンス・ティーチャー)などの活動を通じて「実体験」を重視し、「地域の自然を科学する子を育てる理科教育」を自己の課題として優れた実践を行っている。観察や実験、体験を通した学びの工夫を取り入れ、理科に興味関心の高い子どもたちを育て、地域からの評価も高い。
4	小林 義尚 コバヤシ ヨシノブ	越前市 南越 中学校	教諭	男	52	学習指導	小1種 中1種理科 高1種理科	教務主任	理科の教科担任として、生徒の学びを認め尊重する姿勢を大切に、ワークシート、ICTの活用、NIEを推進し学力の向上に努めるなど、教育に対する強い信念と識見をもっている。また、研究主任として、総合的な学習の時間や朝朗読の活動において、NIEに積極的に取り組み、確かな学力の向上に尽力している。広い教育的視野と冷静で的確な判断力とリーダー性をもち、明るく寛容な態度で、教職員の信望も厚い。
5	江戸 義直 エド 義直	敦賀市立 気比 中学校	教諭	男	44	学習指導	小1種 中1種社会 高1種社会 幼2種	教務主任	授業では巧みな指導により生徒を本気にさせ、学習に真剣に向き合う学習集団を形成することができる。また、研究主任等を通して身に付けた指導力や生徒理解力等を若手教員の指導に生かし、学校全体の指導力向上に貢献している。何事にも前向きに全力で取り組むため、生徒だけでなく、保護者や同僚からも厚い信頼を得ている。地域教材の開発や環境教育の実践等、様々な分野にも鋭意に取り組み、教科間の連携強化や、地域人材の発掘・ネットワークの推進と実践に広がりや深まりを増している。
6	南部 泰啓 ナベ ユキヒコ	藤島 高等学校	教諭	男	52	学習指導	小2種 中1種社会 高1種社会	相談室主任	生徒にとってより身近な漫画などのサブカルチャーを教材化した自作小冊子、プリント、映像等を使用し、生徒に考えさせる授業を実践している。生徒の多様な声を拾い上げ、ボトムアップ形式での集団の合意・納得のもとで授業を構成している。自主研修には意識的に取り組んでおり、県内はもとより全国各地で開催される研修に参加している。
7	浅野 裕治 アサノ ヒロユキ	羽水 高等学校	教諭	男	52	学習指導	中1種理科 高1種理科	2年2組副担任 進路指導部主任	日頃から、資料集や模型、実物等を効果的に結びつけた授業を展開しており、生徒にとって「分かる授業」「知的刺激を与える授業」「成績が伸びる授業」を実践している。特にiPadやマグネットスクリーン等ICT機器を利用し、生徒たちに「見る、考える、判断する、表現する」という一連の思考回路をなぞる実践に取り組んでいる。また、自身が永年蝶類等の分布調査を行ってきており、授業の中にもその専門性が活かされている。進路指導面でも実績があり、先見性とリーダー性を有し、他の教員の範となっている。

平成24年度 ふくい優秀教職員表彰 被表彰者

2 生徒指導

	氏名	所属	職名	性別	年齢	分野	免許	校務分掌	推薦理由等
1	勝木 孝一	あわら市 金津東 小学校	教諭	男	45	生徒指導	小専修 中1種保健体 育 高1種保健体 育	5学年学級担 任 生徒指導主事 児童会活動	児童の意欲を活かした学習活動や学級活動に指導力を発揮している。児童の生活指導では、児童の話によく耳を傾けた確かな指導をしている。生徒指導や学級通信の内容も充実しており、保護者から信頼されている。児童会活動の指導に意欲的に取り組み、児童が主体的に運営できるように指導している。児童が安心して学校生活を送れるようにいじめ問題等の早期発見と適切な対応を心がけており、教職員全体で問題を共有し、ケース会議を開催するなど早期解決に努めている。
2	松山 幸市	福井市 藤島中 学校	教諭	男	47	生徒指導	小2種 中1種保健体 育 高1種保健体 育	3年年主任	1年から3年の縦割り3クラスの異年齢集団を3人の教師で指導する合同体育をクラウド体育と名付け、生徒相互の関係を重視する体育授業を特定の単元で設計し、学びが深いある体育学習を実現させた。ここで得られた成果を特別活動にも波及させ、生徒指導上の効果を生み、学校全体の生徒集団風土を改善させた。生徒に意欲と目的意識を持たせて自主性を伸ばす指導力と、生活容儀などを徹底して行わせる指導力を持っており、生徒の全人的な人格形成が進む指導となっている。
3	村口 正幸	大野市 尚徳中 学校	教諭	男	46	生徒指導	小1種 中1種音楽 高2種音楽	生徒指導主事 第1学年主任	永年の生徒理解と研究実践により蓄積された数多くの自作ワークシートを活用し、生徒の思考力、判断力、表現力を伸ばす授業を展開している。自主性を伸ばす音楽活動を行い、生徒は短期間のうちに指示待ちの状態から自分で考え工夫して練習を進められるように変容を働けている。また、生徒指導部だよりを通して、保護者と教職員が共通の認識を持つことに貢献し、吹奏楽だよりも人生を前向きに生きる内容が盛り込まれ、生徒や保護者から好評を得ている。

3 進路指導

	氏名	所属	職名	性別	年齢	分野	免許	校務分掌	推薦理由等
1	中村 秀明	若狭 高等学校	教諭	男	49	進路指導	小1種 中1種数学 高1種数学	2年副担任 進路指導部	数学の系統性に精通し、つながりを意識した授業を展開し、生徒たちの授業内容に関する興味を引き出している。また、生徒の様子から理解度を判断し、的確に発問を工夫しながら、さらなる理解を深めている。授業評価アンケートでも9割を超える生徒が「分かりやすい授業」と評価している。また、進路指導では進路指導部長として、本校が課題としている難関大学や医学部への進路実現に多大な実績をあげている。毎年難関大学合格支援プロジェクトチームに属し、教職員全体の組織的な取組を牽引するなど、学校の中核教員として活躍している。

4 学校保健

	氏名	所属	職名	性別	年齢	分野	免許	校務分掌	推薦理由等
1	加多 嘉子	永平寺町 志比南 小学校	養護教諭	女	51	学校保健	養護教諭1種 看護師、保健師	教育相談 特別支援コー ディネーター	「早寝・早起き・朝ごはん」を合言葉に、基本的な生活習慣を身に付ける健康づくりを行っている。養護教諭として、子ども達が自分の夢の実現に向かって学力・体力を向上させていくために、心身ともに健康な体を持つことを重要視して健康教育を土台とした実践をしている。養護教諭として授業に関わることで、心の支援が必要な子が発言できるようになったり、活動に意欲が見られるようになってきている。また、学校行事などでの「子育て相談室」としての保護者から相談対応や、吉田郡養護教諭全体のまとめ役として地域にも貢献している。

平成24年度 ふくい優秀教職員表彰 被表彰者

5 特別支援教育

	氏名	所属	職名	性別	年齢	分野	免許	校務分掌	推薦理由等
1	杉本 有美 スギタ ユウミ	嶺北養護学校	教諭	女	52	特別支援教育	小2種 中2種家庭 特別支援1種 (知・肢・病)	小学部低学年 5組 図書研究部長	児童が「できる」状況づくりを心がけることで、子どもたちに成就感や達成感を味わわせる授業を行っている。動作法のトレーナー資格を取得し、肢体不自由児だけでなく、知的障害や自閉症児に対する自立活動の指導の充実を図るための努力をしている。また、学校だけでなく、家庭や関係機関との連携を図りながら事例研究を行ったり、地域の福祉施設で実施される保護者対象の研修会の講師を務めたりしてきている。そのため、保護者や担当の児童が関係する地域の福祉関係者からも厚く信頼されており、指導に関する満足度は高いものと思われる。
2	荒木 良子 アラキ リョウコ	南越養護学校	教諭	女	55	特別支援教育	特別支援専修 特別支援2種 (視覚) 小2 中1種社会 高1種社会	訪問部(小学部3年) 教育相談部	個々に応じたオリジナル教材教具を開発し、対象児の興味関心を引き出す授業を行う。授業実践については、特に非音声言語によるコミュニケーション行動の形成に実績を持ち、細やかなコミュニケーションを成立させて子どもの持てる力を伸ばすことができる。担当対象児にとって必要な場合は速やかに関係者や関係機関と連絡を取り合い、カンファレンスやケース会議の開催に結び付けるなど、連携して対応する高いコーディネート力やファシリテーション力を持つ。平成22年度には学校心理士の資格も取得している。

6 国際理解教育

	氏名	所属	職名	性別	年齢	分野	免許	校務分掌	推薦理由等
1	小泉 宗昭 コイズミ ムネアキ	武生東高等学校	教諭	男	56	国際理解教育	小2種 中1種英語 高1種英語	国際部	足羽高、武生東高の国際科で英語による授業実践や国際理解教育を永年行ってきた。英語を使った表現、使えるようになった英語でのディスカッションやディベートに発展することを基本コンセプトに、分かる・できる楽しさを実現している。国際科の異文化理解や時事英語の指導ではエネルギー問題等タイムリーな話題やBBCニュースなど海外メディアを取り入れる工夫を行っている。